

もちづき亮佑 衆院大阪18区 国政対策委員長

活動ニュース No. 10



2020.08.24 発行：日本共産党 衆院大阪 18 区選対本部 Tel:072-437-8411/Fax:072-437-8414 【部内資料】

8/23 18 区・和泉市議選 合同演説会 (8/24 Facebook 掲載)

「次期衆院選で日本共産党を躍進させ、18 区でも維新・自民を倒す。それが新型コロナを乗り越えられるかどうかの決定的条件だ」と訴え



日本共産党阪南地区委員会は、23 日、和泉市内で衆院大阪 18 区・和泉市議選の合同演説会を開催。望月のほか、井上幸洋 社民党府連副代表、早乙女実 和泉市議、原重樹 和泉市議と市田忠義 党副委員長・参院議員がスピーチしました。

スピーチでは、新型コロナの第二波が確実に泉州地域にも波及して病院・施設などで集団感染が相次いでいる現状を指摘し、その上で党が 7 月 28 日に行った「新型コロナ対策に関する緊急申し入れ」の 4 項目に沿って、感染震源地での PCR 検査拡大や地域ごとの検査数・陽性率の公表、病院・学校・福祉施設などでの検査拡大、医療体制の整備などの対策を着実に進めることが急務となっていると訴えました。

同時に、世界には感染の抑止に成功している国もあることから、日本でも科学的で体系的な対策をとれば今からでも感染をとめることはできるが、率先して取組みを進めるべき安倍政権は無策を極め、維新府政も都構想を優先させている状況にあることか

ら、結局、この政治を変えられるかどうか、新型コロナ危機からこの社会・地域を救うことができるかどうかがかかっており、次期衆院選で日本共産党を躍進させ、18 区でも維新・自民を倒すことが、新型コロナを乗り越えられるかどうかの決定的条件となると訴えると、会場から拍手が沸き起こりました。

10 月にも衆院選が行われるかのような観測があります。この選挙で、大阪 18 区の約 44 万人の有権者の中の“安倍政権や維新府政、今の政治のままではだめだ”と考えている人達のうち、どれだけの人が、市民と野党の共闘に加わってもらえることができるか、共産党が国政・地方政治に果たしている役割を伝えることができるか、そして、共産党の一員として一緒に戦う人になってもらえるかが、大きな勝負どころです。私たちが今なにをやるのかが問われていると考えています。政治を転換し、新型コロナ危機からこの社会に住む人々の暮らしや命を守るため、これからも奮闘します。